



平成28年11月29日

各位

会社名 株式会社 U A C J
代表者名 代表取締役社長 岡田 満
(コード番号 5741 東証1部)
問合せ先 広報 I R 部長 澤地 隆
(TEL 03-6202-2654)

米国 Tri-Arrows Aluminum Inc. に対する設備投資のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社子会社の Tri-Arrows Aluminum Inc. (本社：ケンタッキー州ルイビル、社長：ヘンリー・ゴードイナー、以下「TAA」) に対して、下記のとおり設備投資を実施することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 設備投資の目的・理由

当社の主力製品である缶材市場においては、経済成長や人口増加に伴い需要が拡大するとともに、お客様のグローバル化が進行しております。このような事業環境のもと、アルミニウム圧延メーカーも、グローバルかつ安定的に供給できるポジションを確立することが、国際的な競争を勝ち抜くためにはますます重要になっております。

北米の自動車用アルミニウム材市場においては、地球温暖化防止に向けて、世界各地で自動車の燃費規制が強化され、自動車の軽量化を目的としたアルミニウムの需要が非常に高まっております。TAA では、このような市場の変化に対応し、昨年よりローガン工場で自動車用パネル母材の製造を開始しました。

当社グループは、北米での缶材の供給能力を落とすことなく、自動車用パネル母材の製造をしながらこれまで以上に市場でのポジションを盤石なものとするため、TAA に対する投資による生産能力の増強とコスト低減による収益力のさらなる改善が必須であると判断し、今般の決定に至りました。真のアルミニウムメジャーグループを目指し、グローバル展開をますます加速してまいります。

2. 設備投資の概要 (予定)

①所在地	ローガン工場 (米国ケンタッキー州ラッセルビル) 敷地内
②設備投資の内容	鋳造ライン (屑原料用溶解設備)、冷間圧延機
③設備投資予定額	約180億円 (175百万ドル) 内、約53億円 (50百万ドル) は、2015年10月29日プレスリリースに記載の「追加投資」分です。
④稼働開始	・鋳造ライン 2018年7月予定 ・冷間圧延機 2019年4月予定
⑤設備投資後の生産能力	年間約40万トン (缶材、自動車用アルミニウム母材合計)

3. 今後の見通し

本件に伴う平成29年3月期の業績に与える影響はございません。
なお、設備投資資金につきましては、自己資金を中心に必要に応じて金融機関などから調達する予定です。

以上